

令和5年度 第2回番組審議会

◇日時 2023年9月7日(木) 10時40分～12時00分

◇場所 テレビトクシマ 本館5階(徳島市新蔵町1丁目17)

◇出席者 ○委員(7名) ○ケーブルテレビ徳島(3名)

会長	吉田 恵子 氏	代表取締役社長	梅田 真司
副会長	丸茂 晃裕 氏	コンテンツ事業部 部長	中山 哲也
委員	峪口 有香子 氏	同部 番組評価・企画担当部長(事務局)	
委員	上野 由佳 氏		元木 秀章
委員	井内 泰 氏		
委員	松島 真由美 氏		
委員	植上 良恵 氏		

◇番組に対するご意見(一部抜粋)

①よーこそ！神山まるごと高専へ

- ・今年2023年4月に開校したばかりの神山まるごと高専が、どうやって開校にまでこぎつけたのかなど、開校までのいきさつやその様子を県民として知ることができて良かった。
- ・こうしたドキュメンタリー番組は見ていてすごくワクワクする。全国へも発信すべき意味のある番組だと思った。
- ・最近よく見ているのはショートムービーが多く、30分の映像をじっくりテレビで見る機会は減っているが、今回のような番組はぜひたくさんの人に見てもらえるよう宣伝してほしい。
- ・新しい高専ができるまでの背景や経緯については、新聞の記事だけでは詳細が分かりにくかったので、こうして映像でまとめて知ることができて良かった。
- ・開校までの流れが分かりやすくまとめられていた。映像の中で、学生のいきいきとした姿や彼ら自身の意見なども聞くことができて良かった。坂本龍一さんが亡くなる前に作曲されたという校歌を聞いてみたかった。今後の高専の動向や生徒の様子などについても、ドキュメンタリー形式で継続して追っていただくことを楽しみにしたい。
- ・校歌は、歌詞だけでもここで紹介してほしい。今回の第1期生を今後もぜひ追いかけてほしい。彼らの成長を見るのが楽しみ。
- ・今後の学生の成長や学校の行事・イベントなど、こうしたドキュメンタリーの続きをぜひ見たい。若者のテレビ離れが止まらない中、この番組をYouTubeなどで流して、次の学生の候補である若い人たちにも見ってもらえるようにしてはどうか。東京の方でも話題となっているようだ。ぜひそうしたところにも、そして次の世代にも映像が届けばと思う。
- ・神山が地方創生に取り組む中で、まさか高専が開校されるとは思ってもみなかったが、その取り組みがこうして映像というかたちになって良かったと思う。
- ・今では「現場を見たい・話を聞きたい」といった企業研修等の問合せが全国から来ており、ビジネス観光のモデルケースとしても注目を集めている。そうした高専を長期間にわたって密着取材できるのは地元メディアならではのと思うので、ぜひこれからも継続して取材を続けて欲しい。

い。また日本を変える人物が出るかもしれないので、将来的には卒業生も追いかけてほしい。

- ・[当社] 校歌については、番組完成時点ではまだ出来上がっていなかったが、現在は神山高専のHPにて視聴することが可能となっている。

②2023 徳島市阿波おどり[生中継](8/13)より一部抜粋

- ・[当社] これは今年の徳島市阿波おどり2日目の様子を中継した番組。このような徳島市の阿波おどり中継は毎年放送しているが、今年は特に、新宿・歌舞伎町にある「東急歌舞伎町タワー」の大きな野外ビジョンに、最終日4日目の阿波おどり生中継の映像を流すというイベント企画があり、より臨場感を出すために放送席を屋外に設置し、また現場でのレポート態勢も強化したほか、事前の取材VTRを多く織り交ぜ構成なども工夫しながら取り組んだ（なお、最終日の8/15は台風の影響で徳島の阿波おどり自体が中止されたため、「東急歌舞伎町タワー」では急きょこの8/13の中継[録画]映像が流された）。
- ・いつもの夏の阿波おどりの映像シーンだけでなく、事前にしっかりと取材した企画VTRが盛り込まれていて、メリハリのある内容だった。
- ・昔の熱気が街に戻ってきた感じが感じられて良かった。一方で、こうしたお祭りの持続可能性を考えると、全国的に次世代の担い手不足が懸念されており、若手を育てなければいけないと感じている。そうした若い人に番組を見てもらって、祭りへの参加を促したり、興味や関心を持ってもらうことはとても重要だと思う。
- ・番組内での地図や基本情報などの紹介・案内は良かったと思う。気になった点は、リポーターが話をしている際にカメラの前を何度も行き来をする通行人が目についた。中継をするのであれば極力画面に映り込まないように配慮してもらえると視聴者が気にならなくて良いと思う。
- ・お盆の阿波おどり期間中は、ケーブルテレビの中継番組をずっと付けっぱなしにしている。個人的にはドキュメンタリー的な企画VTRよりは、この間はずっと現場のリアルな映像を見ていたい。
- ・私も阿波おどり中継は、最初から最後まで現場のリアルな映像を見たいという思いだ。連や踊り子さんの紹介、特集などの企画VTRはとても感動したので、別番組として踊り期間の前に取り上げたらおもしろいのではないかな。
- ・今回「連」紹介のVTRが中継内で流れたが、事前あまり「連」についての情報を得ることがないので、来年は例えば1週間くらい前からそうした紹介VTRを積極的に流してもらえるとありがたい。
- ・「総踊り」が流れる最中、22時になると時間通りに放送が終了した。クライマックスの場面で放送が打ち切られてしまうのは残念で、惜しいと思った。
- ・新宿歌舞伎町の現地で盛り上がった様子を、逆に徳島の中継番組の中に取り込んだらおもしろい内容になるのではと思った。東京はインバウンドの人も多いので、今後も継続的にやれば徳島・阿波おどりの良いPRになると思う。
- ・歌舞伎町でも大勢の人が集まっていたようだ。あれだけの人が徳島の阿波おどりを見たら、中には「来年は本場・徳島へ行ってみよう」と思う人が現れるのではないかな。さらに、そうしたことをきっかけに徳島の活性化にも繋がっていくのではないかと感じた。

以上